

手すり改修工事の不具合に対する想定Q&A

Q	A
① 手すりの保証期間を教えてください	建築会社様よりの引き渡し日(注) から2年間。 (注) 改修工事の場合は、工事完了の日とします。
② 手すりの保証内容を教えてください	取り扱い説明書、本体ラベル又はその他の注意事項書きに基づく適正なご使用状態で、保証期間内に不具合が発生した場合には、免責事項を除き無料修理致します。 なお、免責事項については各メーカーへ問合せ願います。
③ アルミ手すりへの改修後の点検項目は？	次のような不具合がないかどうか、お手入れの時などを利用して点検してください（年に1～2回程度）。 ①手すり子が折れ曲がり、すき間が広がっている。 ②手すり子を止めているねじがゆるんでいる。 ③手すり子がはずれている。 ④手すりユニットを手でゆするとグラグラする。 ⑤パネルに大きなキズ、ひび割れがある。 ⑥パネルを止めている押さえ材がはずれている。 ⑦笠木、二段笠木または下弦材が変形している。 ⑧支柱の埋め込み部や建物との取り付け部に、腐食やコンクリートのひび割れがある。 ⑨手すりユニット各部材および各部品
④ アルミ手すりから風鳴り音がするのは	気象条件や建築物の立地条件により、音がする場合もあります。 メーカーにて調査の上、対策についてはメーカーと相談して下さい。
⑤ 付属樹脂カバー類の交換のみは出来ますか？	樹脂材は紫外線により劣化します。 気象条件や建築物の立地条件により、劣化具合が異なります。 製品メーカー確認の上、サイズ形状をメーカーへ問合せ願います。
⑥ アルミ手すりの強度を教えてください	一般社団法人 建築改装協会としては下記の強度を推奨します。 バルコニー側 水平荷重強度 1450N/m (150kgf/m) 共用廊下側 水平荷重強度 2950N/m (300kgf/m)